GRAS-Di 技術によるジェノタイピング解析業務　仕様書

委託する業務の内容については、以下の仕様を（基準）をすべて満たすものとする。

(1)　構成内訳

GRAS-Di 技術によるジェノタイピング解析　　1000 検体

(2)業務内容

・UV による吸光度測定により、送付するサンプル DNA の濃度及び品質が、解析を実施する上で問題がないことを確認すること。

・各サンプルについて、ランダムプライマーを用いた 2 回の PCR 反応により、ゲノムを一様にカバーしたアンプリコンを増幅し、GRAS-Di 用のシーケンスライブラリの調製を行うこと。

・上記、ライブラリの安定した調製に実績を考慮し E-GD 標準プロトコルに従い作業を行うこと。GRAS-Di®ライブラリ調製に使用する 1st PCR プライマーおよび 2nd PCR プライマーは、請負業者の施設内で合成ならびに品質確認が実施され、品質が担保されたものである。各サンプルについて、電気泳動により目的のアンプリコンが増幅されていることを確認する。また、Agilent 社 TapeStation システムを用いて、調製されたライブラリプールの品質を確認すること。

・次世代シーケンサー（NovaSeq X Plus）を用いて、150 bp のペアエンドシーケンスを行い、1 サンプルあたり平均 500 万リード（250 万リードペア）以上のデータを取得すること。

・得られたシーケンスデータは個体別の FASTQ 形式データとして電子媒体（ＨＤＤ等）に保存し、１部を提出すること。

・解析後に残ったサンプル DNA については返却すること。

・輸送にかかる送料は請負業者が負担すること。

・詳細については、担当職員と協議の上、その指示に従うこと。

(3) 納入期限

令和 9 年 1 月 29 日

(4) 納入場所

福井県立大学かつみキャンパス（福井県小浜市堅海４９－８－２）